

統合国際深海掘削計画 (Integrated Ocean Drilling Program : IODP)

概要

日米を中心に欧、中が参加し、平成15年10月から始動した多国間国際協力プロジェクト。我が国が建造する地球深部探査船「ちきゅう」と、米国が建造する掘削船を主力掘削船とし、欧州が提供する特定任務掘削船を加えた複数の掘削船を用いて深海底を掘削することにより、地球環境変動、地球内部構造、地殻内生命圏等の解明を目的とした研究を行う。

現状

平成15年4月22日に文部科学大臣と米国国立科学財団 (NSF) 長官が覚書に署名し、IODPの基本的な枠組みを構築。平成15年10月から開始された本計画には、平成16年3月16日に欧州12カ国で構成される欧州海洋研究掘削コンソーシアム (ECORD) が参加。その後、平成16年4月26日には、中国が参加し、現在の参加国は15カ国となっている。

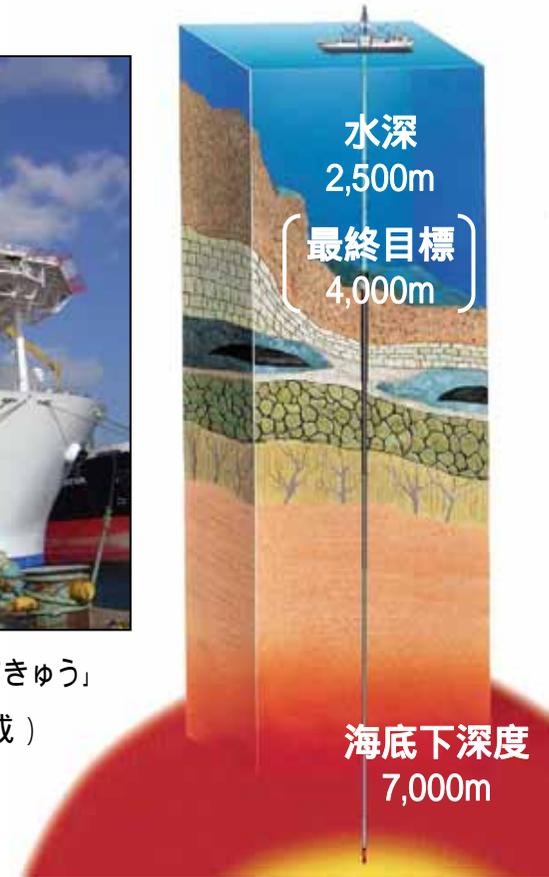
地球深部探査船「ちきゅう」は、平成14年1月に命名・進水式。平成15年9月に掘削用やぐらを搭載。平成17年7月に完成し海洋研究開発機構に引き渡され、試験運用を開始したところ。

スケジュール

暦年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
IODP	計画準備		IODP実施			
		日米覚書締結	参加国覚書締結			
「ちきゅう」	艀装工事			引渡	試験運用	国際運用開始
			海上試験			

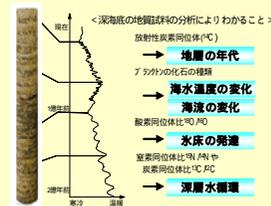


地球深部探査船「ちきゅう」
(H17年7月完成)



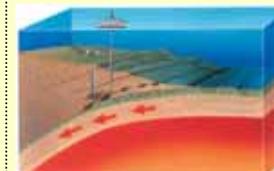
地球環境変動解明

過去の地球環境変遷の解明等



地球内部構造解明

プレートの運動機構の解明等



地殻内生命探求

超高压・超高温環境下活動微生物の探索等

